

記者発表資料
 令和2年11月30日
 保健福祉部 健康推進課
 担当：横谷（よこや）
 電話：022-211-2631
 Kensui-k1@pref.miyagi.lg.jp

新型コロナウイルス感染症抗体保有率調査の実施について

○ スケジュール

- 12月 1日（火）～ 調査協力依頼文書発出
- 10日（木） 申込み締め切り
- 14日（月） 抗体検査実施（採血）
- ～ 20日（日）

※ 調査結果がまとまり次第本人へ通知

○ 実施市町村

- 仙台市 （青葉区、宮城野区、若林区、太白区、泉区）
- 広域仙南圏 （柴田町）
- 広域仙台都市圏 （名取市、多賀城市）
- 広域大崎圏 （大崎市）
- 広域栗原圏 （栗原市）
- 広域登米圏 （登米市）
- 広域石巻圏 （石巻市）
- 広域気仙沼・本吉圏（気仙沼市）
- （9市町）

※ 選定方法 仙台市及び7広域圏で最も人口の多い市町とした。ただし、広域仙台圏は仙台市を挟み北部と南部から2市を選定。

○ 検査会場 各圏域の県合同庁舎などで実施

○ 対象人数 約3,000人

○ 抽出方法 対象人数を仙台市及び広域圏の人口割合で按分し、実施市町の性別、年齢（20歳以上、10歳刻みで上限は「80歳以上」）の構成割合と等しくなるように無作為抽出。

<広域圏別検体数>

	人数
広域仙南圏	220人
広域仙台都市圏	2,000人
広域大崎圏	260人
広域栗原圏	80人
広域登米圏	100人
広域石巻圏	240人
広域気仙沼・本吉圏	100人
（うち仙台市）	（1,420人）
総計	3,000人

